

# 泉の自治だより

題字 白石 聡

No. 107

発行所 泉町連合区  
発行責任者 連合区会長 白石 聡  
事務局 (泉公民館内)  
土岐市泉中郷町 TEL 55-3653  
編集部長 吉川 敏幸



木彩会  
田中 美恵子  
題名 秋桜

## 泉町連合より平成25年度要望書が市へ提出されました

泉町連合区からの要望と合わせて泉町各区（河合、定林寺、駅前、大富、久尻）からの要望書も市へ提出されました。

### 平成25年度 泉町連合区要望書

項目	要望事項	要望の要旨
1. 施設の建設促進	(1) 泉公民館建設促進	泉公民館の建設は泉町連合区の長年の要望事項であり、平成19年度に「泉公民館建委員会」を設置し、広く町民の意見を集約し要望をして来ました。 ご承知による泉公民館は、生涯学習機能だけでなく災害時の避難所や対策拠点として、又、一部を自治会事務所として利用しており、将来的に福祉サイドで検討をしてみえる地域福祉ネットワークの拠点が必要となる等、これらの行政機能を果たす泉町におけるシンボリックな複合拠点施設であります。 又、泉公民館の建築面積は約600㎡と他館の1,200㎡と比べ狭く、築32年を経過し、給排水設備等の老朽化やバリアフリー対策が求められています。 よって、このような複合機能を有する泉公民館の建設について、具体的に積極的な市の方針を示して戴きますよう強く要望します。
	(2) 泉児童センター建設促進(継続)	一校区一児童館の方針から、泉児童館の狭隘、老朽化、駐車場等の問題があり、泉町に一つの泉児童センターの建設を要望し、「いずれは新築移転の必要がある」との回答を得ています。 一方、老朽化や耐震化対策のため「いずみ保育園」と「みつば保育園」の統合や幼保一元化の計画があると聞き及んでおります。 よって、保育園等の統合再編計画を推進されるに当たっては、確実に泉児童センターの建設を併設して促進されますよう強く要望します。
2. 道路の建設	(1) 国道19号線・池の上交差点から中央自動車道新丸石橋間の道路建設(継続)	本件は、平成15年度に「住民参加型道づくり委員会」で協議し、要望しているものであり、国道19号線の危険箇所を解消するためにも道路建設の必要地区であり早急な実現を要望します。 尚、地権者の同意など難しい課題がある事から、まずは池の上交差点の改良工事を進め、道路建設への道筋を付けて戴きますよう要望します。 又、国道19号線に沿って新たに右折帯を設置し、危険回避の計画を推進しておられますが、早期の実現ができるよう要望します。
3. その他事項	(1) 「暮らしに役立つ便利帳」の作成(新規)	市での各種手続き、公共施設、医療機関の案内、観光ガイド等、町民の暮らしに役立つ地域情報を纏めた冊子を作成し、全戸配布を要望します。
	(2) 休日の一般家庭ゴミ搬入日の増設(新規)	収集日に都合が悪く出せない場合や収集後に出されたゴミ処理に苦慮されている家庭があります。又、町内単位で行う清掃作業でも休日のゴミの搬入日が特定されていればそれに合わせた対応ができます。 よって、毎月1回、特定の日曜日の午前中に環境センターへ直接ゴミの搬入ができるよう要望します。

本年度も各区に開く要望事項は、各区より市へ要望書の提出がされました。連合区の本年度の要望事項は、前年度から引き継ぎました三項目の継続要望と新規の要望事項として二項目の計五項目です。

特に、長年懸案となつています継続要望事項の泉公民館と泉児童センターの建設は、泉町の発展にとつて重要な案件であります。これまで何度となく要望を重ね協議が行われて来ました。が、地元の要望に沿った回

答は得られず齟齬(食い違い)を感じました。そこで今年度は逆にこれらの基本的な考え方を聞き、対応した方がよいのではな

い、又、国道十九号の危険回避のための交差点改良及び右折帯の道路改良工事については、早急な対応を願っています。尚、新規の要望事項は、町民の皆さんが日頃から身近な問題として不便に感じておられる事項を要望しましたのでよろしくお願います。

平成25年度 市への要望書提出  
泉町連合区会長 白石 聡

連合区女性部の活動  
地域と夏祭り  
泉町連合区女性部長 井沢 和代

右も左もわからないまま、泉町連合区女性部長の任について半年が過ぎようとしています。その間に女性部の大きな仕事の一つである各地区の夏祭りの取り組みがありました。7月6日、定林寺九万九千日祭りは、泉町各地区の夏祭りのスタートにふさわしい地区の思いが伝わってきました。14日の河合地区の夏祭り、懐かしい子ども相撲に取り組む子ども達の生き生きとした姿がありました。21日の久尻区では、地元の花火や盆踊りに参加する楽しげな姿が印象的でした。8月2日は、駅前区の祇園祭りでは、駅前市場が会場となり、多くのキヤラリーに囲まれた盆踊り、織部祭りの前夜祭にふさわしいものでした。3日、好天に恵まれて実施された織部祭り市民踊りに各地区の盛り上がりを見ることができました。町内各地区で実施された練習、セラトピアでの市民踊り総練習、夏祭り盆踊りなどに多くの町内の皆さま方、女性部委員の皆さま方のご参加、ご

協力がこの盛況を生み出したものと思います。多くの市民の参加を願う主催者へ、泉町連合区女性部としての声、服装、曲目の課題なども届けてきました。「土岐の陶器か、陶器の土岐か」との演奏に合わせて、花火見物帰りの若者達が踊りの輪に加わっていました。こんな光景が広がることを願うものです。遠い昔、この地で生まれ育った私は、津島神社の夏祭りを計画し運営している中学生を見て、あこがれをもったものでした。祭りのための寄附金を隣保班の家々を回り、宝探しのクジを作り、広場のあちこちに隠す。祭壇、提灯の飾り付けなど全部、中学生が行っていました。自分が中学生になつて運営する側になつたとき、妙に大人びた気持ちになつた記憶があります。地元で生活している子ども達に、地域の人々の繋がりの中で生きることのすばらしさを体験する機会になればと思います。そのことが心に故郷を作り、故郷を愛することに繋がると思っています。



治るようという願いをこめて千羽づるを折ることにしました。毎日毎日時間があればづるを折りました。家族にも協力してもらい、千羽づるを二つ作りました。病院に行き、友達のお母さんに渡しました。お母さんは「ありがとう」と言ってくれました。その言葉を聞いたとき、ぼくは、とても気持ちがよく、心がまたポカポカと温かくなりました。友達とは直接会うことはできませんでしたが、ぼくは友達への病気が早く治るように、いつまでも応援しています。

このような経験を通して、ぼくは二つの事を学びました。

一つ目は、感謝の気持ちです。当たり前でないことが当たり前にできることに感謝する大切さを学びました。感謝の気持ちがあれば、バスケットで辛いことがあってもあきらめずに挑戦できると

## 二つの仕事を通じて学んだこと

泉中学校 三年 藤井 華鈴

私には、幼稚園のころから続いている家庭での仕事があります。

まず、朝起きて自分の準備が整ったら、私の部屋がある二階から一階にかけての玄関掃除をします。モップを使い、隅から隅まで丁寧に掃除します。そしてそのあと学校に行きます。学校から帰ったら、洗濯物を取り込

思います。苦手な勉強も投げ出すことなく取り組むことができると思います。

二つ目は、思いやりの気持ちです。人に一つでも二つでも役に立つことをすれば、心がポカポカと温かくなるということです。そういう人への思いやりを大切にしていきたいです。自分のことより先にみんなの事を考えられるような人になりたいです。

僕が今、やらなければいけないこと、それは、勉強を一生けん命やることとバスケットに真剣に取り組む事です。当たり前の生活に甘えるのではなく、勉強にもバスケットにも「よしがんばろう」という気持ちで取り組んでいきたいです。そしていつか、元氣になった友達と、また一緒に思い切りバスケットをしたいです。

みます。母が仕事から帰ってくる夕飯の準備を手伝います。食べ終わった後の片付けも、もちろん手伝います。これが、私の家での仕事です。正直「面倒くさい。」「なぜ私がやらなければいけないのか。」「朝から掃除なんていやだ。」とサボってしまった日もあります。しかし続けていくうちに

この仕事をするのが当たり前になってきた気がします。

学校でも仕事があります。小学校のときは、恥ずかしかったり、自信がなかったりして、仲間の前に立つことができま

な時でも呼びかけをしまし

自信がつかってききました。

画や活動を考えていきたく

家庭での仕事と学校での

それは、責任感です、

仕事の大きさに関わらず、責任を持って最後まで

それでは今の自分の延長線上に存在します。今の自分

## No.2 「まちの駅(土岐ルネッサンス) グランドオープンに寄せて

土岐市中心市街地活性化推進協議会 事務局長 平野 国臣

日頃は泉町住民の方々に私共協議会の活動と御支援に格別御礼申し上げます。さて、新聞やチラシで御存知と思いますが駅前活性化策第二段として(旧)ミキヤスポーツ跡に「まちの駅(土岐ルネッサンス)」をオープンする運びとなりました。

りとして久しい土岐の駅前を昔のように「賑やかな街」の再生化に役立てたいと考えております。

光る名所スポットにして参りたいと思っております。外観は中央通りを通られるとお分かりますが「東京駅」をイメージした「赤レンガ」作りとしています。竹皮羊羹や味噌牛蒡などの「おみやげコーナー」も設けてあります。



# 平成25年度泉町のイベントカレンダー (9月～3月)

月	イベント	主催	開催日	会場
9	土岐市スポーツ少年団運動会	土岐市スポーツ振興課	9/8(日)	活動センター陸上競技場
	織部ヒルズオータムフェア	(協)土岐美濃焼卸センター	9/21(土)～22(日)	土岐美濃焼卸商業団地
10	泉町民運動会	泉町体育協会	10/6(日)	泉中学校グラウンド
	秋の例大祭	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	10/13(日)	各神社
	泉中学校吹奏楽部定期演奏会	泉中学校	10/14(月)	泉中学校
	第28回美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会	10/26(土)～27(日)	美濃焼伝統産業会館陶芸村
11	土岐市美術展(幼少年の部)	土岐市(文化振興課)	11/1(金)～3(日)	セラトピア土岐
	ふれあいウォーク	泉町青少年育成会	11/3(日)	フラワーパーク江南
	七五三	久尻神社、白山神社	11/9(土)～10(日)	久尻神社、白山神社
	土岐市農業祭	土岐市農業祭実行委員会	11/10(日)	浅野緑地公園
	市民音楽祭(合唱、吹奏楽)	文化プラザ	11/10(日)	文化プラザ
	土岐市美術展(一般の部)	土岐市(文化振興課)	11/14(木)～17(日)	セラトピア土岐
	市民音楽祭(軽音楽、バンド)	文化プラザ	11/17(日)	文化プラザ
	泉町公民館祭	泉公民館、泉西公民館	11/17(日)	泉公民館、泉西公民館
	土岐市民ロードレース大会	土岐市(スポーツ振興課)	11/24(日)	土岐川河川敷廻りを2km
1	初詣	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	1/1(水)	各神社
	新年歩け歩け大会	泉町体育協会	1/1(水)	泉町内
	新春百人一首大会	泉町青少年育成会	1/11(土)	泉西公民館
	出初め式	土岐市消防署、泉町消防団	1/12(日)	
	左義長祭	白山神社	1/12(日)	白山神社
	御灯祭(どんど焼)	久尻神社	1/13(月)	久尻神社
	節分祭	久尻神社	2/2(日)	久尻神社
2	土岐市一周駅伝	出発(つる屋前)	2/16(日)	
	泉中学校卒業式	泉中学校	3/7(金)	泉中学校
3	初午祭	久尻、白山、稲荷(定林寺)各神社	3/9(日)	各神社
	小学校卒業式	泉小学校、泉西小学校	3/25(火)	泉小学校、泉西小学校



●美佐野街道  
美佐野街道は、定林寺から代加藤重兵衛は美濃焼を開業して、美佐野街道の頂上で御

大富山には北鳥池を始め4つの池があり、シデコブシを始め種々な木・花の宝庫となっており、自然とふれあう所といえます。昨年大富区でもみじの植栽が行われた北鳥池までは西窯町より美佐野街道をハイキングして、約1時間のコースで、途中には中山古墳があります。又、国道21号線にある道の駅志野・職前に立ち寄った観光客が大富山の北側より美佐野街道を歩くこともできます。その為、現在荒地となっている大富山の一部を駐車場として整備をし、多くの人たちが美佐野街道を歩き自然とふれあえる里山作りを行います。

泉中窯のヤマト商事の先々代加藤重兵衛は美濃焼を開業して、美佐野街道の頂上で御

次月を通り御嵩に通じていた七曲のだるま道と共に、明治・大正・昭和の時代を通じて、泉と御嵩の間を人々が行き来し、生活の物資を運んだ大切な道であった。現在は草むしり荒廃して廃道となっているが、昔、御嵩に裁判所や警察署があり東濃中学校があった頃は、人々の往来も多く、東濃中学校に通う学生たちが通り、馬車や荷車と共に荷物を背負ったかたぎの人々が行き来して、生活の物資が運ばれた。御嵩からは、陶磁器の梱包に使う藁や手綱を売る人たちが、この道を通って泉に通ったといわれる。

●中山古墳  
中山古墳は、標高250mの尾根の頂上付近に立地する円墳で、谷をへだてた南西には大富西山古墳群が点在しています。古墳の長さは約17m、高さは南側で約4m西側で約3mを測り、墳丘の周囲には周溝と思われる浅い凹みが巡っています。埋葬施設は、長さ約8mの横穴式石室で南に開口し、奥壁は横長の大きな石を二段に積んでいます。石材は花崗岩が主体で一部チャートを用いています。7世紀前葉の築造と考えられています。(文化振興課より)

高から商いにやってくる人々と物々交換をし、その品物を持ち帰って商いをしたと伝えられる。(ふるさと泉より)

## 美佐野街道・大富里山整備

12月7日(土)美佐野街道ウォーキングを予定しています。 主催：泉公民館 共催：大富山を愛する会